

臨床研究「口腔がん術前 PET/CT における頸部リンパ節および原発巣の SUV-max 比と予後に関する検討」について

筑波大学附属病院歯科・口腔外科では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

口腔がん患者の術前 18F-fluorodeoxy-glucose positron emission tomography (以下 FDG-PET) によって測定された maximum standardized uptake value (SUV-max) について、頸部リンパ節と原発巣の SUV-max 値の比と予後との関連を後ろ向きに検討すること。

② 研究対象者

2014 年 1 月から 2018 年 12 月に FDG-PET 検査後に原発巣切除および頸部郭清術を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2022 年 12 月 31 日まで

④ 研究の方法

病院で保管・管理しているカルテ情報から、個人が特定されない形で年齢、性別、術前 PET-CT 検査、手術後の病理診断結果等の情報を収集し、生存期間等の検討を行います。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

検査データ、診療記録等

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 医学医療系 顎口腔外科学 講師 菅野 直美

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：歯科・口腔外科 担当 菅野 直美

電話：029-853-3870(平日 9～17 時)